

事業計画書

団体名	深谷夏まつり実行委員会
代表者役職・氏名	会 長 阿部 義正
会員数	20名
団体の目的	夏まつりを実施することにより、地域住民の交流と地域活性化を図る
事業申請回数	9 回目 (過去の申請年度：平成 25 年度・26 年度・27 年度・28 年度 29 年度・30 年度・31 年度、令和 5 年度)
事業名	深谷地区夏まつり大会
まちづくり宣言 ※ 1	H② ③
現状の課題と 事業目的	課題・高齢化・少子化で多くの方々に参加させるのが課題である。 目的・夏まつりを通して、交流から世代間のつながりを生み出し 住みよい地域にして活性化が図られます。
事業内容	まつり当日午後 1 時から、実行委員会・地区若者会・婦人防火ク ラブ等の協力得て会場の準備、夕方から子供向けイベント開催、 17 時 30 分から夏まつり開会式後、笠松和太鼓・神明神楽保存 会の剣舞後、盆踊り大会開催、盆踊りでは、審査委員による審査 を行い、最優秀賞をはじめ、各賞を決定し賞品授与する。参加され た方は空くじなしの大抽選会その後、後片付けし、21 時に完了
事業実施場所	深谷公民館駐車場・深谷公民館内
事業実施期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 12 月 27 日
事業スケジュール	夏まつり実施まで 5 月～8 月に数回の会議を開催し、綿密な計画を 立てる。開催 2 週間前には、各地区にチラシの掲示と回覧を依頼し て地区民へ周知する。
事業により 期待できる効果	深谷地区夏の一大イベントの夏まつりは、子供からご年配の方が参 加され、子供たちの楽しい思い出になるものと考えられます。また 、参加者とまつりを支えるスタッフと交流を通して住みよい地域に なるものと考えております。

※ 1 別紙『第六次白石市総合計画地域別まちづくり宣言』一覧表から実現したい宣言の記号を記入してください。